

平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 63

22年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				すぎなみNPO支援センター運営	
		すぎなみ地域活動ネット運営支援			7,275
		NPO団体支援助成事業	15	件	2,517
		ボランティア活動支援事業補助金			2,875
		その他 (報酬・維持管理・事務費ほか)			9,427
	(2) 事業実績	NPO支援センターは、すぎなみ地域大学と連携して講座を実施したり、NPO等と地域活動団体との交流会を開催するなど、NPO等がより質の高い活動を展開していくための支援と地域大学修了生への支援を強化しました。NPO活動資金助成は、助成限度額を引き上げ、質や成果が高い団体の事業を支援できる仕組みとしました。NPO支援基金は、企業の協力のもと、ネットスーパーに加入すると寄附が基金に入る仕組みを作りました。			

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体((3)へ)	
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当]	(4) 協働等の今後のあり方 推進	

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成14年4月「杉並区NPO・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例」を制定し、「杉並区NPO支援基金」を創設しました。またNPO等の活動及び協働の推進に関し必要な審議等を行うために「杉並区NPO等活動推進協議会」を設置しました。平成17年「すぎなみ地域活動ネット」稼働、平成18年「すぎなみNPO支援センター」「杉並ボランティア・地域福祉推進センター」を設置しました。区内NPO法人数 平成14年度末 103 → 平成22年度末 309
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	NPO等団体から、活動・事業の拠点の確保、区の広報への情報掲載、イベントの参加・後援、機材の貸出、補助金・助成金の確保等への要望があります。
	今後の予測	NPO等と地域で活動している団体との交流・ネットワークを広げ、協働して事業を展開していくための支援が求められることが予測されます。
	評価と課題	NPO支援センターは、NPO法人の立上げ支援の機能を果たし、区内NPO法人数は目標である300団体を超えるなどの成果を上げました。今後は、NPO等がより質の高い活動を展開するための支援や地域大学修了生を地域活動に繋げる支援等を、NPO支援センターと地域大学が一体的に進めていく必要があります。また、NPO等と地域で活動する団体とのネットワーク形成や事業連携支援を強化していくことが課題となっています。

改善・見直しの方向 (中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充 ○ 現状維持 ● 縮 小 ○ 廃 止
		II 事業の改善	● 事業内容の変更 ○ 実施方法の変更
	すぎなみ地域大学、すぎなみNPO支援センター、杉並ボランティア・地域福祉推進センターで地域人材の育成や地域活動支援等を行っていますが、区民から見ると、それぞれの組織の役割や事業の位置づけがわかりにくい状況です。今後は、多様な団体が協働して地域の問題解決に当たる取り組みを支援していくために、区の施策や組織も、個々の団体支援だけでなく、複数団体による協働事業の支援もできる体制へと発展させる必要があります。そのため、組織の再構築を図り、区民からも分かりやすい、効率的・効果的な組織体制とするための検討を進めます。なお、社会教育センターの事業の一部についても、社会教育を入り口とした人材育成と団体活動支援を実施しており、地域課の組織や事業と同じではないかという区民からの指摘も多く、併せて検討する必要があります。		

特記事項	
------	--

平成23年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		すぎなみ地域大学の運営		款	3	項	1	目	1	事業	10	整理番号	64								
担当部課名		区民生活部地域課		係名	すぎなみ地域 大学担当		連絡先 電話番号	3312-2381		昨年度 整理番号	60										
上位施策No・施策名		51 NPO・ボランティアなどが活動しやすい環境整備		予算事業区分								既定事業									
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	18	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	実施計画事業 分野		4	政策 番号	5	施策 番号	1	事業 コード	3	<input checked="" type="checkbox"/>	行革計画事業		<input checked="" type="checkbox"/>	主要事業	
	対象	<input checked="" type="checkbox"/>	個人		<input type="checkbox"/>	世帯		<input type="checkbox"/>	団体		<input type="checkbox"/>	その他		<input type="checkbox"/>	内部管理		根拠 法令 等	(1) すぎなみ地域大学運営要綱 (2)			
	事業の目的・目標	(対象をどのような状態にしたいのか) ○講座受講者が様々な分野において、地域活動に参加し、新たな公共サービスの担い手として、積極的に活動する人材を育てていきます。														活動指標名(式)	(1) 実施講座数 (2) 受講者数(修了基準を定めていない講座を除く)				
	活動内容	(事務事業の内容、やり方、手順) ○地域活動に必要な知識や技術を付与し、区との協働事業の担い手等につなげることを目的とした講座の開催														成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標				
区分		単位	20年度		21年度		22年度				23年度	計画(目標値)に 対する22年度の 達成率 %									
			実績		計画	実績		計画 (目標値)		実績		計画									
指標	活動指標(1)	①	本	31	35	39		35		35		35	100.0								
	活動指標(2)	②	人	918	1050	1159		1050		740		900	70.5								
	成果指標(1)	③	人	611	630	763		630		555		600	88.1								
	成果指標(2)	④																			
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	26,875	40,768	22,426		32,605		16,699		27,070	22年度予算執行率% 51.2								
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0		0		0		0	特記事項 区直営の講座が多かったため、講座運営経費等に執行残が生じた。								
	(内)委託費	⑦	千円	20,851	28,707	17,151		21,892		10,867		18,228									
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	2.37 1.00	2.00 1.00	2.20 1.00	2.00 1.00	2.15 1.00	2.00 1.00												
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	21,449	17,758	19,534		17,840		19,178				17,840						
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	2,800	2,793	2,793		2,950		2,950				2,950						
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	51,124	61,319	44,753		53,395		38,827		47,860									
	単位あたりコスト (⑪-⑥)÷①	⑫	円	1,649,161	1,751,971	1,147,513		1,525,571		1,109,343		1,367,429									
	財源	受益者負担分	⑬	千円	1,940	2,125	2,664		2,125		923				505						
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	300		0		1,071				0						
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	2,564		0		3,224		2,063									
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0		0		0		0									
特定財源計 (⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	1,940	2,125	5,528		2,125		5,218		2,568									
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	49,184	59,194	39,225		51,270		33,609		45,292									
受益者負担比率⑬÷⑪	⑳	%	3.8	3.5	6.0		4.0		2.4		1.1										

平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 64

22年度の事業実施状況	(1)主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				すぎなみ地域大学の講座企画、受講者募集、講座運営	35
		その他 ()			0
	(2)事業実績	平成22年度は35講座を開講し、延973名の受講者がありました。修了基準を設けている講座の受講者数は740名で、その内の712名が講座を修了しています。 また、修了者の内555名(参加率86%)が地域活動に参加しました。			

協働等点検	(1)協働等は実現しているか 一部実現している	(2)協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体((3)へ)	
	(3)協働等の形態 協働[委託]	(4)協働等の今後のあり方 実施継続	

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	杉並区区民意向調査 社会貢献・社会参加活動 第37回(平成17年度) 6.3%、第38回(平成18年度) 4.3%、第39回(平成19年度) 5.2%、第40回(平成20年度) 5.9%、第41回(平成21年度) 4.3%、第42回(平成22年度) 5.2%
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	平成18年度の開校以来、毎年定員を上回る受講申し込みがあり、区民の地域活動への参加意欲が伺えます。
	今後の予測	震災復興ボランティアの参加状況などを見ても、住民の地域活動に対する潜在的意識の高さが伺えます。 今後も地域活動への参加意欲の一層の高まりが予想されます。
	評価と課題	平成22年度は、区独自の資格を取得する講座を実施するなど、地域活動に参加する人材の育成に努めました。また、事業主管課、すぎなみNPO支援センターと連携した講座修了者への支援により、公共サービスの担い手として新たに2団体が創設されました。 今後は、NPO支援センターや事業主管課との連携をより一層強化していくとともに、地域大学とNPO支援センターの役割を整理していく必要があります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充 ○ 現状維持 ● 縮 小 ○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更 ● 実施方法の変更
	平成18年度の開校から5年間で、受講者は延べ5,400名を超え、地域活動に参加する多くの人材を送り出すなどの成果を上げてきました。しかし、現状の地域大学の運営は、事業主管課の事業展開に影響される側面が強く、開設講座の減少が見込まれます。 今後は、より効果的で効率的な事業運営を図るため、すぎなみ地域大学とすぎなみNPO支援センターの統合と運営の委託なども視野に入れ、地域人材の育成からNPO等の地域貢献活動支援までの一体的な支援に加え、多様な活動団体のネットワーク支援を行っていくための組織のあり方を検討していきます。 長期的には、社会教育分野として社会教育センターで実施している講座など、他課で実施している類似事業の整理・統合も検討していく必要があります。		

特記事項	
------	--